



2014年度育成会会長 挨拶

育成会会長 田中 恒平



2014年度育成会総会において、育成会々長に選出されました田中です。

昨年と同様、皆様方のご協力を得ながら、久保井団委員長と一緒に、46団の発展に寄与出来ます様、微力ながら頑張っていこうと思っております。

育成会総会においても、育成会員の皆さまに、お話をさせて頂きました通り、育成会は各隊の**御父母の皆様が主体**であり、皆様のご協力無くして「多摩区民祭り」に参加出来ず「46バザール」「古紙回収・公園清掃」も実施することは出来ません。

是非、皆様の積極的御参加をお願い致します。と同時に、育成会員の皆様が相互親睦を、図れる機会も必要かなと思っております。

また、育成会役員も会員の皆様と、お話しできる機会を企画していきたいと考えております。

46団の育成会員の先輩の「賛助会員」スカウトを卒業した「OBS」の皆様との会話の“場”も機会あるごとに、発信していきたいと思っております。その際は、ご参加頂きます様お願い申し上げます。

最後になりますが、今年も元気に、一年間体に十分注意をされた、ご活躍出来ますようお祈りして簡単ではありますが、会長挨拶とさせていただきます。

以上

新年度を迎えて

団委員長 久保井 基隆



昨年度、多賀前団委員長から引継ぎ団を切盛りさせて頂きました。一年があつと言う間に過ぎ、振り返る間も無くまた新しい年度が始まってしまいました。本年度も各方面の皆様にはご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、何卒宜しくお願い致します。

さて、昨年は初心表明を書かせて頂きました。その際に述べさせて頂いた三項は本年度も基本姿勢として継続していきたいと思います。その三項とは以下の通りです。

1. 指導者の確保とスキルアップ
2. 三位一体の活動（成人の支援）
3. 地域、社会への貢献

1. に挙げさせて頂いた「指導者の確保とスキルアップ」ですが、ボーイスカウト活動の目的は、勿論「良き社会人の育成」です。種々ご意見はあろうかと思いますが、個人的には「良き社会人」とは「社会に出ても活躍できる人」と考えています。そのために必要な協調性、リーダーシップ、自分で考え行動できる力等々を、ボーイスカウト活動を通じ子供達に伝えて行く事が大切です。子供たちの世代々に応じた「やり方」でそれを伝えて行くのは、指導者に他なりません。指導者の方々がスキルアップしていくこと、ボーイスカウトの訓育のやり方を学び活用することで、より魅力的な、子供達がワクワクする様なプログラムが展開されるのだと思います。そうすることにより、結果的にスカウト数増加にもつながるのではないのでしょうか。幸いボーイスカウトには様々な定型訓練が用意されており、スキル向上を図る機会に事欠きません。全ては子供たちのため、指導者の皆様頑張らしましょう。

2. に挙げさせて頂いたのは、「三位一体の活動」です。この活動の一番上にいるのは、言うまでも無くスカウトです。スカウトを下支えしているのが成人の支援です。隊指導者、団委員、育成会の皆様方がそれぞれ出来る支援をすることで子供達の活動が成り立つわけです。今後とも連携

を密にし、情報を共有化していく事で皆様からのご支援を得て「みんなのスカウト活動」を目指したいと思います。

最後は、「地域、社会への貢献」です。活動拠点である三田は勿論、多摩区、川崎市に対し出来る奉仕はしていきたいと思っています。ボーイスカウトのいる町と言って頂ける様、様々な奉仕を活動を通して行い、地域、社会へ貢献すると共に子供達の成長に寄与すれば良いと思っています。

繰り返しとなりますが、スカウト活動を通して子供達が成長していく為に、団委員および指導者、ご父母を中心とした育成会の皆様のご理解、ご支援、ご協力が必要なのは言うまでも無く、絶対に必要な条件である事は間違いありません。今後も変わらぬご協力をお願い致します。また、本年度は夏に団キャンプを予定しております。現在、団準備委員会を中心に準備を進めているところです。育成会の皆様、OBSの皆様にもご案内し、多くの方々と記憶に残る団キャンプにしたいと考えておりますので、是非ご参加の程ご検討下さい。

昨年は最後に、自分自身を戒めている心戒十訓をご紹介させて頂きましたが、本年度は「つもり違いの十カ条」をご紹介させて頂き結びとしたいと思います

- 一、高いつもりで低いのが教養
- 二、低いつもりで高いのが気位
- 三、深いつもりで浅いのが知識
- 四、浅いつもりで深いのが欲望
- 五、厚いつもりで薄いのが人情
- 六、薄いつもりで厚いのが面の皮
- 七、強いつもりで弱いのが根性
- 八、弱いつもりで強いのが自我
- 九、多いつもりで少ないのが分別
- 十、少ないつもりで多いのが無駄

以上







新隊長紹介

2014年度育成会総会

新任挨拶

ベンチャー隊 隊長 渋谷 健太郎

こんにちは、初めての方ははじめまして。ベンチャー隊、隊長の渋谷です。

ベンチャー隊では、カブ隊やボーイ隊で学び、体験してきたことを自分以外の他者の為に奉仕として活用したり、より高度な目標を立て、自らのスキルや見識を広める活動をしています。

カブ隊のように、みんなで同じ活動に参加するわけではありません。ボーイ隊のように、グリーンバー訓練で隊長から全てを教わることもありません。全ては自分と周りの仲間との間で考え、悩み、そして行動し、また考える。その繰り返しです。

ベンチャースカウトを一言で表すと『一人前見習い』だと私は思っています。スカウト達は、カブ隊で自分のことを自分でできるようになり、ボーイ隊できちっとしたスキルと礼儀や作法を身に付けてベンチャー隊に上進します。義務教育も終わり、自分の進路や将来のことで悩むことも増えます。お金のやりくりをしたり、部活や遊びなどスケジュール調整もこの年代のスカウトには必要なスキルです。本当の意味で一人前となる準備をしていくのがベンチャー隊の活動になります。

その一助として、様々な技能に特化した技能章というものを取得したり、隼章や富士章という進級制度を活用して、自分の成長を感じてもらいます。

保護者の皆様には、スカウトを気持ち良く活動に送り出していただき、帰ってきたら暖かくおかえりと迎えていただければ幸いです。

さすがベンチャー隊だね、とっていただける活動をしていきます。皆様のご支援とスカウトへの応援をよろしくお願いいたします。

以上



9月29日(日) 13時30分から、生田中学校特別創作活動センターで育成会総会が行われました。



会賛助会員・OBS懇親会

2013年10月12日(土) 生田中華料理店「味良」で、昨年から実施しております「賛助会員・OBS懇親会」を開催致いたしました。

古舘 46 団初代団委員長をはじめとして、高橋常任委員、北村賛助会員、長田元育成会会長OBSとして北村副団委員長各位、そして団役員、育成会役員、育成会員方々十数名の参加を頂きました。

久保井団委員長より、46 団の現状の報告をかねて、乾杯の発声で、始まりました。出席者全員一人一人の自己紹介を兼ねて、46 団発団までの経緯やら、発団当時の苦労話やら「46 団今昔思い出話」を披露して頂きながら、大変盛会のうちに荒川副団委員長の、「中締め」挨拶で、無事終了致しました。

ご参加頂いた方々から、来年も是非このような会を開催して欲しいとの強い要望もあり、来年の再開を約して解散致しました。

追伸 今回の懇親会に出席出来なかった、会員の皆さまから、お手紙で近況を頂いておりますので、次回機会がありましたら、「夜明けの星」でご紹介したいと考えております。



広報委員

岩田	雅之
戸叶	孝司
荒川	泰一
神岡	美穂
木幡	和美
土田	晋也

編集後記

今号は、9月8日(日)に行われた2014年度入隊・上進式が中心です。今年の入隊・上進式は17時からの開始でしたが、例年に比べて内容を簡素化したことで、18時前には集合写真撮影まで終わることができました。皆様のご協力により、各隊集合写真撮影がスムーズに進行できました。ありがとうございました。

(岩田)

川崎46団のHP

<http://www.bsk46.com/>

